

認証年度: 令和3(2021)年度

プラスチック製品  かんとう 関東エクストロン株式会社



〒329-4213  
栃木県足利市寺岡町117-3  
<http://www.kanto-extron.co.jp/home>  
東北自動車道 佐野藤岡インターより10分

お問い合わせ先

TEL: 0284-91-2222 FAX: 0284-91-2882  
Email: kan-ex@jasmine.ocn.ne.jp



ここがセールスポイント プラスチック製品の開発をお手伝いいたします。

小ロット製品の生産に不可欠なエンジニアリング、スーパーエンジニアリングプラスチック丸棒素材製造メーカーです。丸棒製造50年の経験・実績のもと、射出成形板材の生産を開始いたしました。部品加工用素材としてご利用ください。

会社概要

代表者名 赤坂圭一  
資本金 1,000万円  
年商 5.5億円  
従業員数 25人  
設立 昭和44年4月  
取得規格 なし

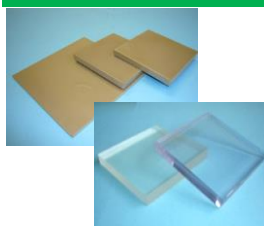
主な拠点・主要取引先

拠点 本社(足利市)  
福島営業所・白河工場(西郷村)

事業内容

合成樹脂押出成形加工  
切削部品加工

わが社の《射出成形によるプラスチックプレート素材の製造》にはこんな特徴があります！



射出成形プレート

プラスチック部品の少量生産では、素材からの切削加工で対応できれば金型にかかるコスト・納期を抑えられます。射出成形による切削加工用素材プレートは少量生産が可能であると同時に、各種プラスチック材料、特にPEEK、PPSなどのスーパーエンブラ、ガラス繊維やカーボンそのほかの特殊フィラー添加の材料、透明材料、新規開発材料にも対応いたします。  
※ MAX 厚20mm×幅150mm×長さ150mm。

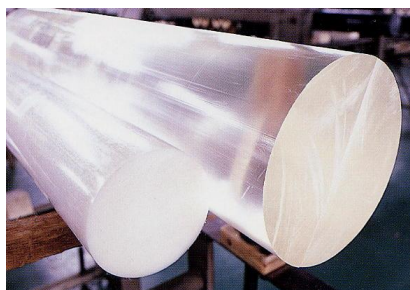


代表取締役  
赤坂 圭一

社長からのメッセージ

当社は創業以来50年以上にわたり、プラスチック押出成形丸棒素材を製造してまいりました。その間、経験と技術、ノウハウを蓄積し、技術革新、材料革新の要求に応じ、新開発の素材を市場に供給してまいりました。これからも、社員一同、プラスチック業界発展の一翼を担うという自負を持って、さらに精進を重ねて参ります。

その他にもこんなものを造っています！ プラスチック素材から部品切削加工まで一貫生産



押出成形は、当社が創業と同時に始めた最も得意な分野であり、エンブラ・スーパーエンブラ素材製品、特にPEEK、PPSなどは高い評価を得ております。自社および関連会社(関東エクストロン商事)内にマシニングセンター、NC旋盤等の切削加工機械を有し、素材の製造から部品加工まで一貫した生産管理のもと、お客様にご満足いただけるよう努めております。